

2015年10月7日

ランクセス、「FAKUMA 2015」に出展

～ 革新的用途向けの新しい高性能プラスチック ～

ランクセス株式会社

- 多軸配向で強化された熱可塑性コンポジットシート
- LED 向け熱伝導性ポリアミド
- 電気・電子業界向け難燃性材料
- 幅広い可能性を持つボディパネル用途

ドイツの特殊化学品メーカーのランクセス(LANXESS)は、ドイツ・フリードリヒスハーフェンで10月13日～17日に開催される国際プラスチック加工専門見本市「FAKUMA 2015」に出展し、軽量構造部品、LED照明用技術向け、電気・電子用途、外部ボディパネル用途向けの新素材を紹介いたします。ランクセスは、革新的な素材を提供するだけでなく、コンセプト企画およびコンピューターによる設計段階から金型作製、試験、量産開始に至るまで、コンポーネントの開発における一貫した信頼性の高いサポートを提供します。これにより、プラスチック業界の強力なパートナーとしての実績をアピールします。

大規模連続製造が可能 — 多軸配向で強化された「テペックス」

将来に向けた注目すべきテーマは、新しく多軸配向で強化された熱可塑性高性能コンポジット「テペックス®(TEPEX®)ダイナライト」のシリーズです。これまで「テペックス」は連続繊維の各層を繊維束に対して水平または垂直方向への配置に限られていましたが、コンポジットシートとしても知られる、これらの半仕上げコンポジットは、ほぼあらゆる角度での配向が可能となります。ランクセスのハイパフォーマンスマテリアルズ(HPM)ビジネスユニットの「テペックス」自動車用途向けテクニカルマーケティングおよびビジネス開発担当のマーティン・クロッケは、次のように述べています。「これにより、多軸配向で強化されたラミネート材は、コンポーネントの特殊な負荷要件に的確に対応することが可能になります。繊維方向の可能性を完全に活かすことで、従来と同等の強度でより薄く、その結果、より軽量のデザインが可能となります」

熱伝導性 — LED 向けの新しいポリアミド

ランクセスは同見本市において、「デュレタン®(Durethan®)」ブランドから新たに、LED照明技術向けの強化されたポリアミド6コンパウンドを紹介いたします。これらのコンパウンドは、効率的に熱を伝導すると同時に、電気絶縁性を示します。熱伝導率は、0.8～3W/mKで、可能な用途は、例えば、LEDによって生成された熱を分散する冷却エレメントとして、輝度や製品寿命の低下を防ぎます。さらには、高度に強化された、白色・光反射、ハロゲンフリー難燃性材料のグレードも開発中です。HPMビジネスユニットのLED新規ビジネス開発マネジャーのトマス・マレクは、「ランクセス

の設計技術では、熱分散に最適なプラスチック設計の LED コンポーネントをつくることが可能です」と、述べています。

ブレーカー — 1つの素材を異なる性能クラスにおいて使用可能

電気・電子業界向けの革新的素材には、強化しつつも非常に低歪み特性を備えたポリアミドおよびPBTコンパウンド、そして、コスト効率の高い薄肉構成部品の製造を実現する卓越した流動性を備えたPBTシリーズがあります。HPMビジネスユニットのE/E(電気/電子用途)セールスの責任者であるホルガー・メルスマンは、次のように述べています。「例えば、1つの特色は、ガラス強化されたハロゲンフリーの難燃性を備えたポリアミド6です。これは、高い熱安定性と機械的強度によって、ミネラル充填されたポリアミド6グレードの代替用となります。異なる性能クラスにおいて使用できるため、お客様は複数の素材を使わずに、この1つの素材だけで対応することができます。その結果、複雑さを軽減するだけでなく、最終的にコスト削減にもつながります」

幅広い可能性を持つボディパネル用途

ランクセスは、自動車およびトラックの外装車体部品向けに幅広いポリアミドとポリエステルを「デュレタン」(PA6,PA66)および「ポカン®(Pocan®)」(PBT)ブランドの下で開発してきました。その例として、非常に強靱なコンポーネント向けの高弾性グレード、オンライン塗装可能な PBT グレード、高精度用途向けの低反り性素材(継ぎ目無)、フロントグリルなど強い衝撃のリスクがある部品用のカスタマイズ素材などが挙げられます。HPM ビジネスユニットの外装車体パネル向けプロジェクトマネジャーのサラ・サンゲルマンは、次のように説明しています。「ランクセス製品は、シート成形コンパウンドなどの熱硬化系に比べ、デザインの自由度を大幅に向上し、金属よりも軽量化を図ります。また、ランクセス製品を使用することで再加工を必要とせず、卓越した表面特性および良好な塗装性を備えるコンポーネントの製造が可能です」

この展示のハイライトは、ガラス微小球によって強化された PBT「ポカン B 5220 XF」です。これは、オンライン塗装可能な寸法安定性を備える燃料タンクフラップに使用されます。また、高光沢コーティングで仕上げるクラス A 表面を持つ薄壁のフロントグリル向けの非強化のポリカーボネート(PC)+PETブレンド「ポカン C 1206」も紹介します。

#

これは、ドイツ・ケルンで10月5日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて:

ランクセスは、世界 29 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2014 年の総売上は 80 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 16,300 人、世界中に 52 の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングで

す。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」のワールド・インデックス (DJSI World) および「FTSE4Good」の構成銘柄です。

ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。

www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

その他の情報:

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の「プレスリリース」項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語) より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://globe360.net/broadcast.lanxess/> (英語) ランクセスのウェブマガジンは下記でご覧いただけます。

<http://webmagazine.lanxess.com/> (英語)

ランクセスの Twitter、Facebook、Linkedin、Youtube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

http://www.twitter.com/LANXESS_JP (日本語)

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<http://www.linkedin.com/company/lanxess> (英語)

<http://www.youtube.com/LANXESSSTV> (英語)

(2015-00048J)